

2019年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2018年11月9日

上場会社名 株式会社ジーテクト 上場取引所 東
 コード番号 5970 URL <https://www.g-tekt.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 社長執行役員 (氏名) 高尾 直宏
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 (氏名) 吉沢 勲 TEL 048-646-3400
 四半期報告書提出予定日 2018年11月12日 配当支払開始予定日 2018年12月3日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2019年3月期第2四半期の連結業績（2018年4月1日～2018年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	119,932	14.2	6,843	0.8	7,016	△4.7	4,211	△13.3
2018年3月期第2四半期	105,028	2.1	6,789	△14.2	7,364	△1.7	4,857	△4.6

（注）包括利益 2019年3月期第2四半期 2,368百万円（△58.8%） 2018年3月期第2四半期 5,745百万円（－%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第2四半期	97.21	—
2018年3月期第2四半期	111.31	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第2四半期	221,594	130,602	53.2
2018年3月期	224,855	130,502	52.6

（参考）自己資本 2019年3月期第2四半期 117,950百万円 2018年3月期 118,199百万円

（注）「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号平成30年2月16日）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用したため、2018年3月期は、遡及適用後の数値となっております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	19.00	—	20.00	39.00
2019年3月期	—	22.00	—	—	—
2019年3月期（予想）	—	—	—	22.00	44.00

（注）直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2019年3月期の連結業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	245,000	11.4	17,100	19.8	17,000	16.4	11,600	0.6	265.82

（注）直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料11ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期2Q	43,931,260株	2018年3月期	43,931,260株
② 期末自己株式数	2019年3月期2Q	1,119,022株	2018年3月期	293,314株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期2Q	43,322,820株	2018年3月期2Q	43,635,994株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	11
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	11
(会計方針の変更)	11
(会計上の見積りの変更)	11
(追加情報)	11
(セグメント情報等)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、増産により量産売上が堅調となった中国・アジアが牽引し、売上高は119,932百万円（前年同期比14.2%増）となりました。利益につきましては、日本での生産変動、北米での雇用状況の逼迫による労務費増加、欧州での型設備売上のずれ込みの影響等があった一方で、中国・アジアの増収効果により、営業利益は6,843百万円（前年同期比0.8%増）、経常利益は、メキシコにおける得意先工場の水害の影響等で持分法利益が減少し、7,016百万円（前年同期比4.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は4,211百万円（前年同期比13.3%減）となりました。

報告セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①日本

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上高	24,619	27,371	2,751	11.2%
営業利益	768	310	△457	△59.5%

売上高は、量産売上の増加等により、27,371百万円（前年同期比11.2%増）となりました。営業利益は、生産変動の影響等により、310百万円（前年同期比59.5%減）となりました。

②北米

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上高	40,390	44,080	3,689	9.1%
営業利益	1,020	811	△208	△20.5%

売上高は、型設備売上の増加等により、44,080百万円（前年同期比9.1%増）となりました。営業利益は、雇用状況の逼迫による労務費の増加等により、811百万円（前年同期比20.5%減）となりました。

③欧州

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上高	7,519	6,516	△1,003	△13.3%
営業利益	1,106	221	△884	△80.0%

売上高は、上期に計画していた型設備売上が下期にずれ込んだことの影響等により、6,516百万円（前年同期比13.3%減）となりました。営業利益は、型設備売上の減少の影響等により、221百万円（前年同期比80.0%減）となりました。

④アジア

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上高	18,326	20,462	2,136	11.7%
営業利益	1,871	2,447	576	30.8%

売上高は、主にタイにおける増産が寄与して量産売上が増加したこと等により、20,462百万円（前年同期比11.7%増）となりました。営業利益は、増収効果等により、2,447百万円（前年同期比30.8%増）となりました。

⑤中国

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上高	17,660	23,961	6,301	35.7%
営業利益	1,590	2,879	1,288	81.0%

売上高は、量産売上の増加等により、23,961百万円（前年同期比35.7%増）となりました。営業利益は、増収効果等により、2,879百万円（前年同期比81.0%増）となりました。

⑥南米

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上高	3,522	3,662	140	4.0%
営業利益	238	169	△69	△28.9%

売上高は、量産売上の増加等により、3,662百万円（前年同期比4.0%増）となりました。営業利益は、製造経費の増加等により、169百万円（前年同期比28.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末より3,261百万円減少し、221,594百万円となりました。これは主に、建物及び構築物、機械装置及び運搬具の減少によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末より3,361百万円減少し、90,991百万円となりました。これは主に、借入金及び未払金の減少によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末より100百万円増加し、130,602百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、16,188百万円となり、前連結会計年度末に比べ、1,468百万円減少しました。

当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、前年同四半期連結累計期間に比べ、1,487百万円増加し、13,828百万円となりました。これは主に、前受金の増加によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、前年同四半期連結累計期間に比べ、1,387百万円減少し、9,250百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出の減少によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、前年同四半期連結累計期間に比べ、5,674百万円増加し、5,697百万円となりました。これは主に、短期借入金の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期の通期連結業績予想につきましては、概ね予想の範囲内で推移していることから、2018年5月10日発表の予想数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,530	19,942
受取手形及び売掛金	30,777	31,260
製品	1,089	1,133
仕掛品	16,266	15,659
原材料	2,443	2,470
貯蔵品	897	977
その他	5,748	5,027
流動資産合計	78,752	76,470
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	50,164	49,088
機械装置及び運搬具(純額)	36,723	35,722
工具、器具及び備品(純額)	16,479	20,818
土地	12,203	12,104
建設仮勘定	16,530	13,216
有形固定資産合計	132,101	130,950
無形固定資産	2,782	2,666
投資その他の資産		
投資有価証券	7,706	7,814
その他	3,513	3,693
投資その他の資産合計	11,219	11,507
固定資産合計	146,103	145,124
資産合計	224,855	221,594
負債の部		
流動負債		
買掛金	20,043	21,730
短期借入金	20,102	15,108
1年内返済予定の長期借入金	12,864	10,313
未払金	8,864	6,236
未払法人税等	1,633	1,117
賞与引当金	1,109	1,637
その他	5,333	7,122
流動負債合計	69,950	63,266
固定負債		
長期借入金	17,504	20,194
退職給付に係る負債	1,438	1,398
役員株式給付引当金	394	347
その他	5,064	5,783
固定負債合計	24,402	27,724
負債合計	94,352	90,991

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,656	4,656
資本剰余金	23,657	23,657
利益剰余金	78,543	82,299
自己株式	△352	△1,943
株主資本合計	106,504	108,670
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,434	1,263
繰延ヘッジ損益	69	△5
為替換算調整勘定	10,211	8,033
退職給付に係る調整累計額	△20	△12
その他の包括利益累計額合計	11,694	9,280
非支配株主持分	12,303	12,652
純資産合計	130,502	130,602
負債純資産合計	224,855	221,594

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
売上高	105,028	119,932
売上原価	91,810	106,052
売上総利益	13,217	13,879
販売費及び一般管理費	6,428	7,035
営業利益	6,789	6,843
営業外収益		
受取利息	125	160
受取配当金	84	61
持分法による投資利益	681	22
助成金収入	39	142
その他	210	213
営業外収益合計	1,140	599
営業外費用		
支払利息	399	383
為替差損	107	17
その他	58	24
営業外費用合計	565	426
経常利益	7,364	7,016
特別利益		
固定資産売却益	7	13
特別利益合計	7	13
特別損失		
固定資産売却損	0	1
特別損失合計	0	1
税金等調整前四半期純利益	7,372	7,029
法人税等	2,241	2,413
四半期純利益	5,131	4,615
非支配株主に帰属する四半期純利益	273	404
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,857	4,211

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
四半期純利益	5,131	4,615
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3	△170
繰延ヘッジ損益	19	△74
為替換算調整勘定	682	△2,051
退職給付に係る調整額	20	8
持分法適用会社に対する持分相当額	△105	40
その他の包括利益合計	614	△2,247
四半期包括利益	5,745	2,368
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,229	1,796
非支配株主に係る四半期包括利益	515	571

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	7,372	7,029
減価償却費	9,959	10,528
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	22	△11
賞与引当金の増減額(△は減少)	464	554
受取利息及び受取配当金	△209	△221
支払利息	399	383
持分法による投資損益(△は益)	△681	△22
固定資産除売却損益(△は益)	△7	△12
売上債権の増減額(△は増加)	△144	△22
たな卸資産の増減額(△は増加)	△751	△1,776
仕入債務の増減額(△は減少)	584	1,197
未収又は未払消費税等の増減額(△は減少)	△455	△712
前受金の増減額(△は減少)	△1,410	325
未払金の増減額(△は減少)	△514	△1,896
その他	△219	1,365
小計	14,408	16,708
利息及び配当金の受取額	167	198
利息の支払額	△402	△382
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△1,833	△2,696
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,340	13,828

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	△6	—
有形固定資産の取得による支出	△10,403	△9,085
有形固定資産の売却による収入	8	18
無形固定資産の取得による支出	△198	△100
投資有価証券の取得による支出	△57	△41
その他	20	△41
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,637	△9,250
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	5,109	△2,969
長期借入れによる収入	—	6,000
長期借入金の返済による支出	△3,763	△5,741
割賦債務及びファイナンス・リース債務の返済による支出	△322	△245
自己株式の取得による支出	—	△1,636
配当金の支払額	△785	△873
非支配株主への配当金の支払額	△261	△232
財務活動によるキャッシュ・フロー	△23	△5,697
現金及び現金同等物に係る換算差額	480	△179
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,160	△1,298
現金及び現金同等物の期首残高	18,189	17,657
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	—	△170
現金及び現金同等物の四半期末残高	20,350	16,188

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第2四半期連結累計期間(自2017年4月1日至2017年9月30日)

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年9月30日)

当社は、2018年5月22日開催の取締役会決議に基づき、自己株式500,000株の取得を行いました。また、2018年8月9日開催の取締役会決議に基づき、自己株式360,000株の取得を行いました。この結果、当第2四半期連結累計期間において自己株式が1,636百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が1,943百万円となっております。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

(連結子会社の事業年度等に関する事項の変更)

従来、連結子会社のうち決算日が12月31日であった、Austin Tri-Hawk Automotive, Inc.については同日現在の財務諸表を使用し連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っておりましたが、同社が決算日を3月31日に変更したことに伴い、当第1四半期連結累計期間は2018年1月1日から2018年3月31日までの3か月分の損益について利益剰余金で調整し連結しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2017年4月1日至2017年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						合計
	日本	北米	欧州	アジア	中国	南米	
売上高							
外部顧客への売上高	18,847	40,077	7,311	18,266	17,002	3,522	105,028
セグメント間の内部売上高又は振替高	5,771	312	208	59	657	0	7,010
計	24,619	40,390	7,519	18,326	17,660	3,522	112,039
セグメント利益	768	1,020	1,106	1,871	1,590	238	6,595

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	6,595
セグメント間取引消去等	193
四半期連結損益計算書の営業利益	6,789

II 当第2四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						合計
	日本	北米	欧州	アジア	中国	南米	
売上高							
外部顧客への売上高	22,361	43,799	6,336	20,418	23,352	3,662	119,932
セグメント間の内部売上高又は振替高	5,009	280	179	44	608	0	6,122
計	27,371	44,080	6,516	20,462	23,961	3,662	126,055
セグメント利益	310	811	221	2,447	2,879	169	6,840

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	6,840
セグメント間取引消去等	3
四半期連結損益計算書の営業利益	6,843

2019年3月期 参考資料

地域セグメントごとの上期実績を踏まえ、下期売上高及び営業利益を下記の通り見込んでいます。
 なお、通期の連結売上高及び営業利益の予想値は、期初開示から変更ありません。

(単位：億円)

売上高	上期実績	下期予想	通期予想
日本	274	298	572
北米	441	390	831
欧州	65	132	197
アジア	205	209	414
中国	240	226	466
南米	37	47	84
連結消去	△61	△53	△114
連結合計	1,199	1,251	2,450

※ 上記数値は億円未満を四捨五入して表示しています。

営業利益	上期実績	下期予想	通期予想
日本	3.1	10.8	13.9
北米	8.1	14.8	22.9
欧州	2.2	28.8	31.0
アジア	24.5	23.3	47.8
中国	28.8	23.1	51.9
南米	1.7	2.1	3.8
連結消去	0	△0.3	△0.3
連結合計	68	103	171

※ 上記数値は千万円未満を四捨五入して表示しています。

以上